

高木小だより 高木っ子 No12

御船町立高木小学校
令和7年10月10日（金）
文責：校長 中村 繁徳

相談体制の充実に向けて

Challenge

「少しずつ、すこずつ、それが大きい」

高木小学校では、3年生～6年生の児童は、登校後、一人一台のタブレットを使って「心の健康観察（今日の心の元気）」を入力する取り組みを行っています。もし、困っていることや悩み等があれば、タブレットに入力すると、周囲のお友達等に知られることなく、担任や養護助教諭に悩み事を相談できるようなシステムです。日ごろの担任等の気付きだけに頼ることなく、一人一台のタブレットを活用して、子どもたちの悩みを早期にキャッチし相談につなげたいと考えています。

しかし、子どもたちの中には、相談相手が担任等ではなく別の第3者の方がいいと思う場合も想定されます。そういった点から、子どもたちが相談できる選択肢を広げたいと考え、10月7日（火）に三原SC（スクールカウンセラー）に子どもたちの発達段階（1年生～3年生、4年生～6年生）に合わせてお話をさせていただきました。その中で、低学年では心の元気がなくなったときのリラックス法を体験したり、高学年では相談することのよさについて考えたりしました。お話の後には、児童全員がSCにお手紙を書きました。SCの顔をすることで心の距離感がいくぶん近づく機会になったと感じています。



熊本県教育委員会が実施する「心のアンケート」の昨年度の結果では、「いじめられたことを誰かに話しましたか」という問いに対して、「誰にも話していない」と回答した児童が約3割いるという結果もあります。今後も、アンテナを高く、ご家庭と連携しながらSCを含めた全職員で、子どもたちが困っていることを早期にキャッチし、相談できるような体制を整えていきたいと考えています。

お子様のことで気になることがあれば、学校までご相談ください。また、保護者がSCに相談することも可能です。希望があれば、学校までお知らせください。

読み聞かせ

10月7日（火）に低学年対象の読み聞かせがありました。前のめりになって、絵本をじっと見つめ、集中して話を聴く様子がありました。ご参加いただいている保護者の皆様、ご協力ありがとうございます。



11月行事

11月 5日（水） 午後
御船町学校人権教育研究会
（6年生）

21日（金） 午後
学習発表会・学校運営協議会